

平成 30 年度全国科学博物館協議会  
ICOM 国際委員会派遣事業 参加者募集要項

1. 募集人数 2 名程度
2. 応募資格 全国科学博物館協議会正会員の職員で、国際大会への参加、調査研究についての発表に耐え得る語学力、体力を有する者。
3. 発表のテーマ  
参加を希望する ICOM 国際委員会に相応しいテーマ（運営、施設管理、展示、教育普及活動に関することなど）を各自で設定する。
4. 事業の実施方法  
対象となる ICOM 国際委員会（別紙参照）年次総会において実施される研究発表の場へ登壇し、発表を行う。実施場所及び時期は各国際委員会の設定による。平成 30 年度に限り、発表を必ずしも必須とせず、参加のみも可とする。  
  
予算上限：20 万円（ただし、採用者の員数や調査先等により増減の可能性あり）  
国際委員会への参加・発表に係る費用について、助成額を超える部分は所属館又は本人の負担とする。
5. 応募方法 館園長による推薦書（別紙）にレポート\*を添えて、**4 月 13 日（金）必着**で事務局へ送付のこと。  
\*レポートは、応募者本人によるもので、①発表のテーマ（発表を行わない場合は、参加の具体的な目的）、②発表（参加）予定先（国際委員会）、③発表内容の概要（目的や成果など。発表予定者のみ）、④過去の実績（国際学会などでの参加・発表実績など）を、A4 用紙 2 枚以内にわかりやすくまとめることとする。
6. その他  
○ICOM 国際委員会で発表するためには原則、ICOM 日本委員会において所属館が「団体会員」として、または発表者が「個人会員」として登録する必要がある。  
○派遣者は加盟館園における有識者の意見聴取及び臨時理事会での承認を経て内定する。結果については、平成 30 年 5 月 14 日頃までに連絡する予定。ただし正式決定は平成 30 年度第 1 回理事会・総会の承認を経るものとする。  
○応募多数の場合、発表予定者を優先する。  
○発表予定者は改めて、各国際委員会へ発表申し込みを行うことになる。（発表申し込みの締め切り、採択の通知については各国際委員会によるが、不採択となる場合もある）。参加のみの申し込みも参加者本人が行う。  
○帰国後 2 か月以内に、報告書（A4 用紙：最低 4 枚以上、写真・図表含む。発表者は発表に用いた資料もあわせて）を提出すること。なお報告書作成の際は、加盟館園職員の参考となる情報を含めるよう留意すること。  
○総会及び研究発表大会の場での報告を求められることがある。  
○社会情勢等により本事業をやむを得ず中止することがある。

※送付・問い合わせ先：全国科学博物館協議会事務局 担当：南部、江森、森永  
東京都台東区上野公園 7-20（〒110-8718）  
国立科学博物館 博物館連携室内  
Tel 03-5814-9863 / Fax 03-5814-9898  
E-mail info@jcs.jp